

# 南アルプスのお花畑と ニホンジカ食害対策



静岡県 自然保護課

# 1 はじめに

南アルプスは、3,000m級の高い山々がつづき、豊かな自然と美しい自然景観を持つ日本を代表する山岳地域です。この素晴らしい自然環境は国際的にも認められておりユネスコエコパーク（生物圏保存地域）にも認定されています。なかでも頂上とその周辺部には、厳しい自然環境に適応した動植物がくらししており、それらには、数万年前からあまり姿を変えていないもの（遺存種）や、南アルプスだけで確認されているもの（固有種）、個体数の非常に少ないもの（絶滅危惧種）や、同じ仲間の中で最も南でくらししているもの（南限種）等も多く、生物の多様性を守る観点からも大変重要な地域です。

しかし、1990年代末からお花畑（高山植物がまとまって咲く場所）で花々が咲いていないという報告されるようになり、その後10年間でほぼ全域に拡大しました。自動撮影カメラや痕跡等を調査したところニホンジカによる食害が原因ということが分かりました。

頂上とその周辺部の植物は環境の変化に弱く、過去にニホンジカの影響を受けていないと考えられており、一度大きな影響を受けると、その回復には長い年月が必要になります。また、植物の量や種類が減ることは、ライチョウ（特別天然記念物の鳥）の餌や昆虫類が減少することにも繋がるため、動物にもとても悪い影響を与えてしまいます。

このため、静岡県では平成14年から環境省や市町及びボランティア等と連携・協力し、南アルプスの各地で防鹿柵（ぼうろくさく）の設置、土砂流出防止対策、ニホンジカ生息状況調査等を行っています。しかし、ニホンジカの影響は、現在も拡大しているため対策の継続がとても重要になります。



# 南アルプス略図 (食害対策箇所)



塩見岳・土砂流出防止対策(国、県)

三伏峠・防鹿柵(県)

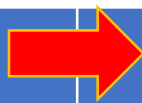
荒川岳&千枚岳・防鹿柵(国、県、静岡市)

聖岳・防鹿柵(県)  
・土砂流出防止対策(県)

茶臼岳・防鹿柵(県)  
・土砂流出防止対策(県)

## 2 かつてのお花畑と食害状況①

かつてのお花畑



食害後のお花畑

○聖平 (標高約2,200m)



1986年 森氏 提供  
3千m級の縦走路状では珍しい『ニッコウキスゲ』を主体とする植物群落が成立。



2005年  
食害により、ニッコウキスゲは大きく衰退。裸地化し、土壌が流出中。

○アザミ畑 (標高約2,300m)



1983年 榊原氏 提供  
アザミ畑の名前のおりセンジョウアザミやシシウド等の背の高い植物群落が生育。



2011年  
食害を受け、背の高い植物は衰退し、イネ科等からなる背丈の低い単調な植物が広がる。

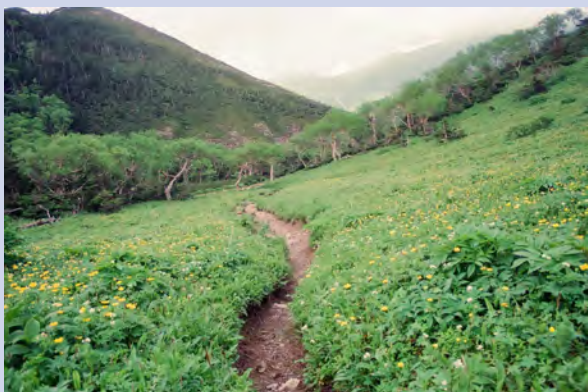
# かつてのお花畑と食害状況②

かつてのお花畑

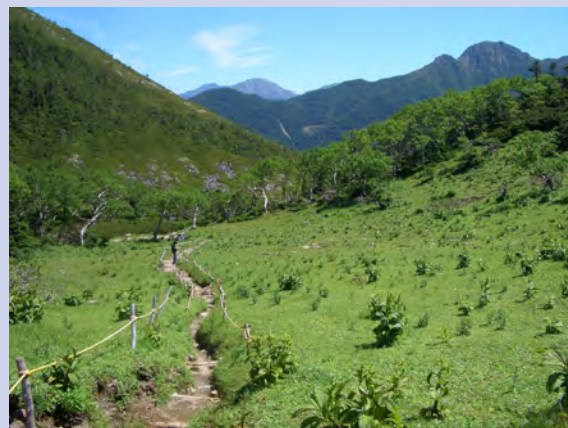


食害後のお花畑

○三伏峠 (標高約2,600m)



1986年 板東氏 提供  
背の高いシシウドの他、シ  
ナノキンバイ、ハクサンフウロ  
等の色彩豊かな群落が成立。

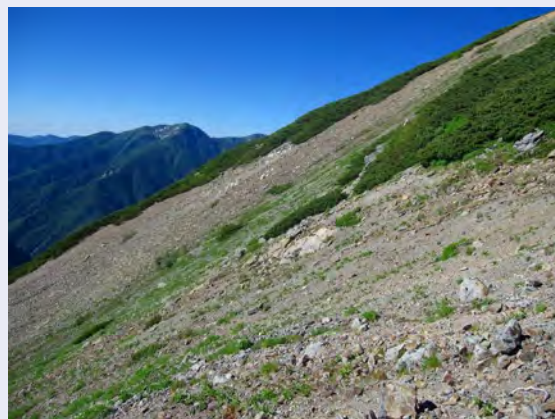


2005年  
イネ科等の単調な植物が優  
占。シカが好まないバイケイソ  
ウ等の有毒な植物が点在。

○塩見岳 (標高約3,000m)



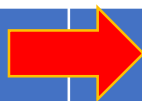
1979年 増澤氏 提供  
雪渓跡地にシナノキンバイ、  
ハクサンイチゲ等の南アルプ  
ス最大級のお花畑が成立。



2011年  
植物が衰退し、雨滴の衝撃  
や表流水により、表土が流出。  
継続すれば、回復困難。

# かつてのお花畑と食害状況③

かつてのお花畑



食害後のお花畑

○北荒川岳(標高約2,600m)



1986年 板東氏 提供  
背の高いシシウドの他、シ  
ナノキンバイ、ハクサンフウロ  
等の色彩豊かな群落が成立。



2013年  
シカが好まないマルバダケ  
ブキが優占。背の低いイネ科  
植物に遷移する箇所も拡大。

○茶臼岳(標高約2,500m)



1986年 板東氏 提供  
シシウド、サラシナショウマ  
などの背の高い植物が多く、  
シナノキンバイ、ハクサンフウ  
ロ等多様な植物が生育。



2011年  
背の高い植物は激減し、イ  
ネ科を主体とする単調な草原  
に変化。小屋周辺に限り、か  
つての植物を確認可能。

### 3 防鹿柵整備①(聖平)

#### 防鹿柵の整備と効果

○聖平(標高2,200m)



2013年設置柵①



2013年設置柵②



2002年設置柵



2007年設置柵

聖平には、3基の防鹿柵が設置されています。設置後、数年後からニッコウキスゲの開花が確認されました。特に2013年に設置した柵内では数千株のニッコウキスゲが生育しており、一面にニッコウキスゲが咲き誇っていた、かつての面影を見ることが出来ます。また、シシウドなどの元々生育していた植物も多数確認されています。

# 防鹿柵整備②（アザミ畑/茶臼岳）

## 防鹿柵の整備と効果

### ○アザミ畑（標高2,300m）



2002年設置柵

聖平の上部に位置するアザミ畑には、2基の柵が設置されており、両柵内でかつて優占していたセンジョウアザミが多数開花しており、セリ科のシシウドやミヤマセンキュウ等も確認できます。柵外のイネ科植物やキオン等シカが好まない植物が優占しており、効果は明らかです。



2012年設置柵

### ○茶臼岳（標高2,500m）



2014年設置柵

茶臼岳には2基の柵が設置されており、シシウドなどかつての優占種が少しずつ増加しています。イネ科主体の草原から、本来の背の高い植物群落へ着実に回復しています。



2014年設置柵



# 防鹿柵整備③(三伏峠)

## 防鹿柵の整備と効果

○三伏峠(標高2,600m)



2007年設置柵(左)/2008年設置柵(右)



2007年設置柵



2012年設置柵

三伏峠には3基の柵が設置されており、2基は広大なお花畑全域を囲っています。柵内では、かつて優占していたシシウド等の高い茎の植物の開花が確認されています。その他にも、ハクサンフウロ、シナノキンバイ等の色鮮やかなお花畑を楽しむことができます。

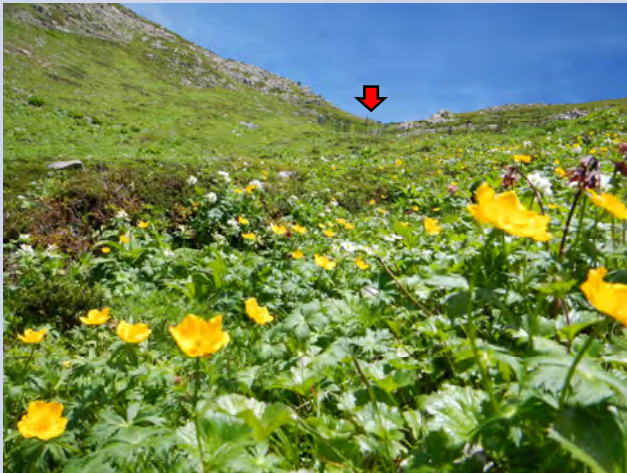
2012年設置した柵内でも、元々あったミヤマキンポウゲやハクサンフウロ等の植物の増加が確認されています。

# 防鹿柵整備④（荒川岳）

## 防鹿柵の整備と効果

### ○荒川岳（標高2,800m）

※荒川岳（中岳、前岳、悪沢岳の三山を指す）



2011年設置柵 中岳西圏谷（カール）内



2011年設置柵 中岳登山道内

荒川岳は、代表的な氷河地形である圏谷（カール）を3つ有しており、圏谷内には、南アルプス最大級のお花畑が存在しています。その中でも、一番西の圏谷はあまり崩れておらず、背丈や種類の異なる様々な植物が複雑に咲き分けていることから、学術的価値がとても高いとされています。

ニホンジカの食害を受ける初期の段階で対策が講じられたことで、現在でも素晴らしいお花畑を観ることが出来ます。

県では国（環境省）とボランティアと連携し、対策を続けています。

# 4 防鹿柵整備（積雪の影響と対策）

## 積雪状況と修繕



聖平



アザミ畑



三伏峠



茶臼岳



金網の損傷（アザミ畑）



柵の補修（三伏峠）

南アルプスは3,000mを超える山々がつづくため、冬は深い雪に閉ざされます。この雪の重みにより、防鹿柵は金網が切れたり、支柱が倒れたりします。

一か所でもほころびがあると、ニホンジカはそこから侵入し、花々を全て食べてしまいます。このため、毎年の維持管理を欠かすことが出来ません。

# 5 土砂流出対策と効果

## 土砂流出対策と効果

### ○聖平（標高2,200m）



### ミヤママンネングサの開花



### ○塩見岳（標高2,900m）



### チングルマの開花



食害により高山植物がなくなると、地面が剥き出しになることも多く、植物の生育に適した柔らかい表面の土壌が失われると回復に長い年月を要します。このため、自然の中で分解されるヤシ繊維のマットを敷き、土壌が流れることを防いでいます。

マットの網目からは、元々あったタネや飛来したタネ等から高山植物が再び芽吹いており、効果が確認できます。

# 6 ニホンジカの生息状況

## カメラトラップ調査



茶臼岳 (5月20日)



三伏峠 (6月17日)



茶臼岳 (7月8日)



アザミ畑 (6月26日)

本来南アルプスには、ほとんどニホンジカはいなかったと考えられており、適正な生息頭数は1km四方辺り1頭以下とされています。

しかしながら、少なくとも1km四方辺り20頭を超えるニホンジカが生息していると言われており、適正な頭数を大きく上回っています。加えて、カメラトラップ等の調査により、雪解けすぐの5月から深い雪に閉ざされる直前まで高山帯に生息し、高山植物などを採食していることも分かっています。

このため、対策の継続がとても重要になります。

## 7 対策により回復した花々



ユリ科 ニッコウキスゲ



セリ科 ミヤマシシウド



ナデシコ科 タカネツメクサ



キク科 センジョウアザミ



キンポウゲ科 シナノキンバイ



※一面金色に染まります。

柵の中やヤシ繊維のマットの効果により、かつて見渡す限りの一面に咲き誇っていた花々の面影をみられるまでに回復しました。

# 8 美しい南アルプスの自然

『南アルプスを守るお話』※動画配信中



PC、スマホ等で  
『南アルプスを  
守るお話』と  
検索下さい！

・南アルプスの美しい自然と保全をテーマにユーチューブによる動画配信行っています。食害の現状や対策についても解説していますので、ぜひご視聴下さい。